

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				回収数		
てらびあぼけっと盛岡教室		2025年 3月 6日				61名 2025年 3月 6日 49		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
								利用児童数
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	45	2	1	1	・十分確保されていると思います	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	46	2	0	1	・適切であると思います	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	42	2	1	4		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	47	1	0	1	・狭い感じがする	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	47	2	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	46	1	0	2		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	46	2	0	1		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	45	3	0	1		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	46	1	0	2	・支援計画の内容ができるようになり感謝しています	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	39	0	0	8		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	19	5	7	18	・他の子どもと関わってほしい ・息子と同じクールでは同じ歳のお子さんとの交流は難しいですが、他園に通っているおさんとも交流ができる場だと思います	・お子様たちが交流する機会は現在設けられておりません ・てらびあには様々な年齢や通園先のお子様にご利用いただいているため、お子様同士の関わりを今後も促していきたいと思っております。 ・通園先の先生にご来所いただくこともあり、その際には支援方法を共有し園生活に活かしていただいております。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	48	0	0	1		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	47	1	0	1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	35	5	0	9	・動画の活用等、工夫されていると思います	・ご家庭でできる接し方や声のかけ方等を動画でご紹介させていただいております。ぜひ活用ください。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	48	1	0	0	・その日のセラピーの様子は聞けるが、こちらからお話するには時間的に足りないように感じる ・毎回先生と直接お話できるので共通理解できています	・時間に限りがあるため、セラピー後はその日のセラピー内容やお子様のお伝えが主となります。ご相談がある際にはその旨をお知らせください。面談の調整をさせていただきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	41	6	0	2	・いつも相談に乗ってもらっています	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	46	1	0	2		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	18	9	4	18	・保護者会では他の保護者の方々と困りごとなどを共有したり必要に応じてアドバイスをしていただきました ・ありがとうございます ・保護者同士の交流はもう少し機会があってもいいのかなと思う ・仕事の都合で参加できていない	・今年度はごばんはうさくらとの合同で保護者会（相談支援事業所ごばん盛岡主催）が2回開催されました。相談支援員がおりますので、療育や支援に関して専門的な話を詳しく聞くことができ、また、保護者様同士の交流の機会にもなっております。ご都合がございましたら、ぜひご参加ください。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	40	4	0	5		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	46	2	0	1	・毎回帰りに、その日の内容や本人の様子を聞くことができ助かっています	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	46	0	0	3	・ホームページで様子を確認することができます	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	47	1	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	43	2	0	4		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	44	1	0	7		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	45	1	0	3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	40	2	1	6	・発生していないためわからない	・通院等が必要な事故は発生しておりません。ヒヤリハット事案に関しましては、全職員で情報を共有し対策を講じております。 ・発生時には詳しくお伝えするよう心がけておりますが、ご不明な点がある場合にはお声がけください。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	47	2	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	42	6	1	0	・おかげさまで楽しく通うことができます ・「明日療育」と言って楽しんでいます ・休んでしまうことも多いが、怒ったりすることはないため楽しみにしていると思います ・意思をうまく表現できないので正確にはわかりませんが、いつも楽しそうに帰ってきます	
	29	事業所の支援に満足していますか。	48	1	0	0	・職員の皆さんとても話しやすく、安心してお願いすることができています ・子どもの特性を理解していただき、支援してもらいたい所にアプローチしていただけているので、支援に対して大満足です	

	公表	事業所における自己評価結果
--	----	---------------

事業所名	てらびあぼけつと盛岡教室				公表日	2025年 3月 6日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1	・個別支援計画とプログラムごとのアセスメント結果を照らし合わせて立案しております	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1	・セラピー会議を行い、プログラムの内容やすめ方を検討しております	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0		

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	3	・お子様ごとに支援記録を作成しており、それを用いて情報共有を行っております ・朝礼の時間やセラピー会議を活用しております	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・セラピーごとにアセスメント・実施内容を記録しております	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	1	・保育所等訪問を活用しております ・ご希望される園の先生にセラピーの様子をご見学いただいております ・必要に応じてお電話での情報共有を行っております	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	1	・必要に応じて行っておりますが今年度の実施はありません	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	7	・必要に応じて行っておりますが今年度の実施はありません	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	8		・お子様たちが交流する機会は現在設けられておりません ・てらびあには様々な年齢や通園先のお子様にご利用いただいているため、お子様同士の関わりを今後も促していきたいと思っております。 ・通園先の先生にご来所いただくこともあり、その際には支援方法を共有し園生活に活かしていただいております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	・相談援助の時間を毎回設けております ・セラピーのーとを活用し、情報共有を行っております	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	・相談内容に合わせてセラピー動画の視聴やホームセラピーを提案しております		
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・個別に面談の時間を設けて対応しております	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	0	・系列の相談支援事業所こぼん盛岡が主催する保護者会(おしゃべり会)を実施し、ご希望される方にご参加いただいております	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		

	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0	・毎月おたよりの発行、ブログの更新を行っています	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	8		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	5	・食事やおやつの提供はしていません	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	てらびあぼけつと盛岡教室		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	61	(回答者数) 49
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門性のある支援が受けられる	ABA(応用行動分析)を用いたセラピーを行っている 保護者様からのご相談にもABAの考え方を基に対応している	ご見学や動画視聴を通し、提供しているセラピーについて理解していただき、日常生活にも可能な範囲で取り入れていただく
2	個別支援計画に基づき、お子様それぞれの課題に合わせた個別のセラピーが受けられる	個別での対応なので目が行き届きやすく、タイミングを逃さず促しを行ったり、好ましい行動を知らせている また、セラピー内容の記録を残し、職員間で情報共有しながらすすめている	職員間でのセラピー会議を定期的で開催し、お子様それぞれの課題や成果を共有しながら、より良いセラピーのすすめ方を検討していく
3	お子様の状況について情報共有がしやすい	セラピーを担当した職員が必ずその日のセラピー内容やお子様の様子をお伝えしている 保護者様からご相談があった際には、セラピー内容と生活場面を照らし合わせてお話し、困り感の減少・解消につながるようになっている	ご要望に合わせて面談等の機会を設けていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動プログラム(セラピー内容)の周知	お子様への困り感を減少または解消していけるようスモールステップで取り組んでいるが、変化が伝わりづらい場合もある	具体的に段階設定や目標達成までの見通しをお伝えしていく
2	家族支援プログラム	今年度から新しく動画を用いたプログラムを導入したが、周知・活用までに時間がかかってしまった	お子様の状況に合わせてこちらから提案できる体制を整えていく
3	てらびあぼけつと独自での保護者会の実施	個別セラピーの提供を優先させると、保護者会の開催までは難しい	来年度以降もこぼんはうすとの共同開催という形でご要望に応えていきたい

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	てらびあぼけつと盛岡教室
------	--------------

公表日 2025年 3月 6日

利用児童数 15名 2025年 3月 6日現在 回収数 11

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	7	0	0	4	}	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	10	0	0	1		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	10	0	0	1		しっかり整えられていると思う
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	10	1	0	0		
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	10	0	0	1	}	
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	1	0	0		・子どもに合った支援をいただいている
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	0	0	2		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	7	1	1	2		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	0	1	2		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7	0	0	4		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	11	0	0	0		
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	1	0	1		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	1	0	2		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	8	1	0	2		
	15 必要などきにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	10	1	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	2	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	1	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	0	0	0		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	0	0	1		
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	8	0	0	3		
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	8	0	0	3	・園側がきちんと理解しているかがわからない	園の先生方と情報交換を行い、必要に応じて課題や困り感への助言をさせていただいております。
22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	9	0	1	1	・訪問後あまり話を聞かない気がする	担当の職員から保護者様に園でのお子様の様子をお伝えしており、報告書にもサインをいただいております。	

非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	0	0	2		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11	0	0	0		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	7	0	0	4		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	1	0	2		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	10	1	0	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	11	0	0	0		ありがとうございます。今後もご満足いただけるようお子様の支援に努めてまいります。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
てらびあぼけっと盛岡教室		2025年 3月 6日				
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	10	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的でわかりやすい説明でした ・実践に取り入れやすいです ・スタンプカードを使っていると聞いて取り入れると効果がありました ・どのように関わるとよいか等知ることができました ・わかりやすく丁寧に教えていただきました ・園生活における支援のアドバイスをいただきました 	見学後にお話を伺うお時間をいただけますと、困り感に基づいた支援への助言やご説明ができるかと思えます。(立ち話でもかまいません。また、時間を改めてお電話で対応させていただくことも可能です。) お互いの共通認識のもと保育・療育をすすめ、お子様の成長につなげたいと思っております。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	9	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な知識で参考になりました ・質問にすぐに答えて下さり、知識・技術ともに素晴らしいと思います ・専門的な知識や遊びを通して、発達へどのようにつながっていくのか等、わかりやすく教えていただきました ・学期末ごとに家庭との連絡ノートを見せていただき、関わり方の参考にさせていただいています ・事業所での様子も教えていただきながら、有効な支援の仕方を聞くことができました 	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	9	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・質問に対して丁寧に答えて頂き相談しやすい雰囲気でした ・丁寧にアドバイスをしてくださっています ・支援児の特性や姿をふまえながら質問に丁寧に回答していただきました ・子どもの姿をお互いに確認することができて良かったです 	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・園でも共通の関わり方をしたことで少しづつ課題が改善されました ・専門的な知識でのアドバイスがとても役立ちました ・子どもの姿の捉え方(なぜそのような姿になっているのか)を知ることができました ・引き続き連携を図ってまいります ・園での姿を共有することができたと感じています ・保育園という集団の中での様子を見ていただき、具体的支援の難しさを感じました ・てらびあぼけっとでの詳しい支援方法が分からなかったため、支援の仕方が園と施設とで共通理解できればよかったです 	てらびあぼけっとでは、ABA(応用行動分析)に基づいた個別での支援を行っております。こちらでの療育がこの場だけで終わることなく、園生活や家庭生活で活用できることを目指し日々のセラピーをすすめております。課題や困り感がありましたらぜひお知らせ下さい。ケースによってはセラピーに取り入れて練習することも可能です。より良い支援の方法を共に考えて参りたいと思います。
5	事業所からの支援に満足していますか。	8	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足しています ・支援がしやすくなり満足しています ・園訪問の機会がもう少しあればと感じました 	基本的には保護者様からのご依頼により訪問を行う形になっております。ただ、ご要望がある場合は、保護者様を通じて、またはてらびあぼけっとまで直接ご相談いただくことで、調整させていただくことが可能です。

利用児童数

15名(14園)

2025年 3月

6日現在

回収数 11

<p style="text-align: center;">その他のご意見</p>	<p style="text-align: center;">ご意見を踏まえた対応</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・今後も施設訪問などさせて頂きながら、園・事業所・家庭とで連携をしながらよりよい保育をしていきたいと感じました ・定期的に来ていただけたことで、計画的に支援ができました。ありがとうございます ・継続的な支援をお願いしたいです ・てらびあぼけつへの訪問に保育園職員が出向けずだったので、今後ぜひ訪問したいと思います ・子どもの活動にもっと一緒に入り様子を見ていただけたらより日常の姿が見えたいと思います ・園生活に必要なこと（朝の準備、身支度等）を取り入れていただき、子どもの成長を感じました ・園・事業所・家庭で話す機会があることで情報共有できると感じました ・園に来ていただくだけでなく、こちらからも行って見学する等、情報共有の場を増やせればと思っています ・どちらでもないに2つ丸をしましたが、悪い意味ではなく、3に関しては回答というよりは一緒に同じことを共有できているということ / 4に関してはまだ解消、軽減するまでは至っていないということです ・事業所が介入することで保護者の気持ちの軽減になったと思っています ・どんなことを事業所で行っているのか、園でもできることはないかと、毎週支援ノートを保護者に見せてもらっていますが、詳しい内容まではわからないので、内容ややり方などを知れる機会があると嬉しいです 	<p>今年度も大変お忙しい中、保育所等訪問にご協力いただきましてありがとうございました。貴重なお時間を頂戴し対応していただいておりますことに、心より感謝申し上げます。訪問後には園での様子を保護者様にご報告させていただいております。</p> <p>今後とも三者で情報共有を行い、お子様の成長につなげていけたらと思っております。これまでに、てらびあぼけつとで過ごすお子様の様子やセラピー内容に興味をもっていた先生方には、見学に足を運んでいただきました。</p> <p>園とは違う一面を目にして驚かれることが多かったように思います。お時間がございましたら、お子様の様子を見に来ていただければと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。</p>

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		てらびあぼけっと盛岡教室			公表日	2025年 3月 6日
業 務 改 善	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
		1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。			3
2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0			
3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2	1	・訪問後に活動内容や支援内容を詳しく記載した書類を作成し、回覧しております		
4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0			
5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0			
6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	0			
7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	1	・てらびあぼけっと本部で実施しているオンライン研修(てらびラボ)に希望者は参加し自己研鑽しております		
8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3	0			
9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0			
10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	0			
11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0			
12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0			
13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0			
14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0			
15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	1	・朝礼や日報、会議を通して情報を共有しております		
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0			
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	0	・理念はホームページ等で事前に確認してから訪問しており、また手法についてはその都度担当の先生に確認しております		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	0	・行動観察記録を残し次へ繋げております		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0			
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0			
21	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0			
22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	1	・必要に応じて行っていますが今年度は実施しておりません		

保護者との連携	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	1		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	3	・必要に応じて行っていますが今年度は実施していません	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	0	・園での困り感を軽減するために、ご自宅で取り組めることをご提案させていただいております	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0	・訪問前に現状のお聞き取りを行い、訪問後には面談を実施しております	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	1	・系列の相談支援事業所こぼん盛岡が主催する保護者会(おしゃべり会)をご案内し、ご希望される方にご参加いただいております	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	1	・案内チラシを作成しております(見学ファイルや玄関に置いて必要時に使用)	
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0			
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0	・ABAに基づいた助言を行っております ・訪問日以外にも必要に応じて電話での対応を行っております	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	0	・訪問先の状況にもよりますが、課題と支援方法の検討・調整を行っております	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0	・面談を行い、中立的な立場でご報告させていただいております	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	0	・一方的に助言をするのではなく、園での状況や対応可能な内容を確認した上で好ましい支援方法を提案するよう心がけております	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	てらびあぼけつと盛岡教室		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	2025年 2月 5日		～ 2025年 2月 22日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門性のある助言や説明ができる	園の先生方のご相談にもABAの考え方を基に対応している	研修を受けたり通常のセラピーで経験を重ねるなどで、専門的な知識や技術がさらに向上するよう研鑽に務めていく
2	園での課題を個別セラピーで取り入れられる	個別での対応でタイミングを逃さず促しを行ったり、好ましい行動を知らせている また、セラピーに課題となる項目を取り入れながらすすめる場合もある	職員間でも情報を共有を行い、課題や困り感の解消・軽減につながるように、より良いセラピーのすすめ方を検討していく
3	お子様の状況について情報共有がしやすい	先生方と直接お話し、普段の様子や課題・困り感を具体的に伺うようにしている また、てらびあでの様子のお伝えもしている	園での状況や対応可能な内容を確認しながら、好ましい支援方法を提案していく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問中の先生方との情報共有	まとまったお話の時間がとれず、ご相談やご説明が不十分になる場合があった	事前に課題や困り感に関するご相談の希望の有無をお伺いし、時間調整をお願いする 時間内に難しい場合は電話でのご相談などもご提案していく
2	訪問の機会(回数)の調整	保護者様からのご依頼を基本とし、こちらからの働きかけが少なかった	園の先生方からのご要望もお聞きし、訪問の必要性がある場合はこちらから保護者様へ提案をしていく
3	訪問後の保護者様との情報共有	訪問後には必ず園でのお子様様子を保護者様にお伝えしているが、その後の様子のお聞き取りの機会が少なかった	園での様子などをお伺いする頻度を増やし、場合によっては訪問を提案するなど細やかに対応していく